

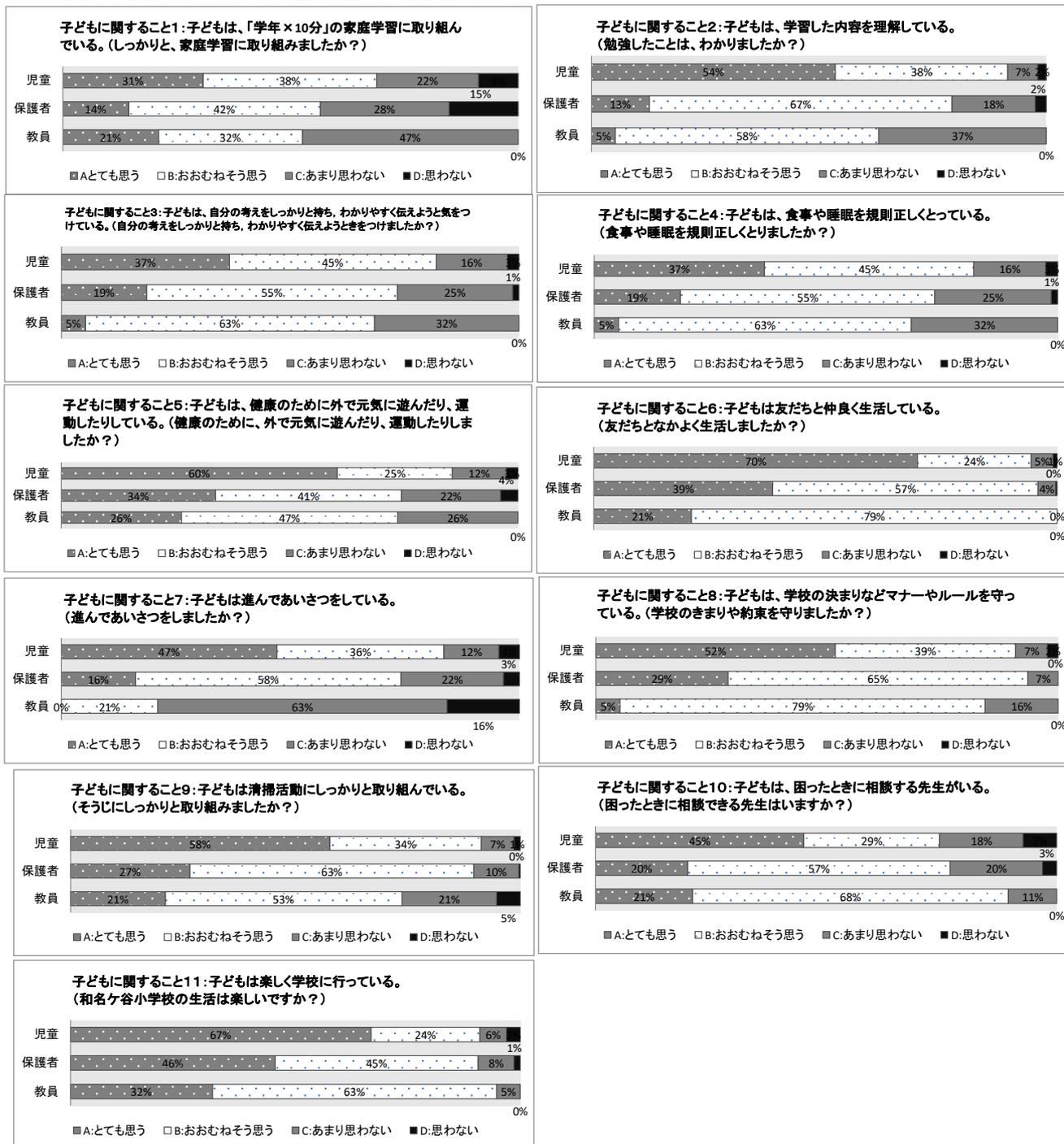
和名ヶ谷小学校の学校評価のアンケート

A:とても思う B:おおむねそう思う C:あまり思わない D:思わない

	No	評価項目	評価集計				計	パーセンテージ				重要だと思ふ項目		
			A	B	C	D		A	B	C	D			
子どものこと	1	子どもは、「学年×10分」の家庭学習に取り組んでいる。	教員	4	6	9	0	19	教員	21%	32%	47%	0%	1
			保護者	42	122	82	44	290	保護者	14%	42%	28%	15%	28
			児童	131	162	95	37	425	児童	31%	38%	22%	9%	0
	2	子どもは、学習した内容を理解している。	教員	1	11	7	0	19	教員	5%	58%	37%	0%	5
			保護者	37	193	53	7	290	保護者	13%	67%	18%	2%	138
			児童	228	161	28	8	425	児童	54%	38%	7%	2%	0
	3	子どもは、自分の考えをしっかりと持ち、わかりやすく伝えようと気をつけている。	教員	1	12	6	0	19	教員	5%	63%	32%	0%	5
			保護者	54	159	73	4	290	保護者	19%	55%	25%	1%	86
			児童	156	192	66	11	425	児童	37%	45%	16%	3%	0
	4	子どもは、食事や睡眠を規則正しくしている。	教員	1	14	4	0	19	教員	5%	74%	21%	0%	2
			保護者	96	145	45	4	290	保護者	33%	50%	16%	1%	45
			児童	225	125	56	19	425	児童	53%	29%	13%	4%	0
5	子どもは、健康のために外で元気に遊んだり、運動したりしている。	教員	5	9	5	0	19	教員	26%	47%	26%	0%	0	
		保護者	98	118	63	11	290	保護者	34%	41%	22%	4%	34	
		児童	257	107	50	11	425	児童	60%	25%	12%	3%	0	
6	子どもは、友だちと仲良く生活している。	教員	4	15	0	0	19	教員	21%	79%	0%	0%	4	
		保護者	112	166	11	1	290	保護者	39%	57%	4%	0%	118	
		児童	297	104	20	4	425	児童	70%	24%	5%	1%	0	
7	子どもは、進んであいさつをしている。	教員	0	4	12	3	19	教員	0%	21%	63%	16%	4	
		保護者	47	168	65	10	290	保護者	16%	58%	22%	3%	19	
		児童	200	155	51	19	425	児童	47%	36%	12%	4%	0	
8	子どもは、学校の決まりなどマナーやルールを守っている。	教員	1	15	3	0	19	教員	5%	79%	16%	0%	1	
		保護者	83	188	19	0	290	保護者	29%	65%	7%	0%	32	
		児童	220	166	29	10	425	児童	52%	39%	7%	2%	0	
9	子どもは、清掃活動にしっかりと取り組んでいる。	教員	4	10	4	1	19	教員	21%	53%	21%	5%	2	
		保護者	77	183	29	1	290	保護者	27%	63%	10%	0%	1	
		児童	245	143	31	6	425	児童	58%	34%	7%	1%	0	
10	子どもは、困ったときに相談する先生がいる。	教員	4	13	2	0	19	教員	21%	68%	11%	0%	3	
		保護者	58	165	58	9	290	保護者	20%	57%	20%	3%	103	
		児童	192	125	77	31	425	児童	45%	29%	18%	7%	0	
11	子どもは、楽しく学校に行っている。	教員	6	12	1	0	19	教員	32%	63%	5%	0%	7	
		保護者	132	131	23	4	290	保護者	46%	45%	8%	1%	117	
		児童	284	103	25	13	425	児童	67%	24%	6%	3%	0	
学校のこと	12	本校は、協力して教育活動に取り組んでいる。	教員	10	9	0	0	19	教員	53%	47%	0%	0%	4
			保護者	67	199	22	2	290	保護者	23%	69%	8%	1%	3
	13	本校は、安全や健康に配慮して教育活動に取り組んでいる。	教員	8	10	1	0	19	教員	42%	53%	5%	0%	2
			保護者	84	189	16	1	290	保護者	29%	65%	6%	0%	19
	14	本校の教職員は、楽しくわかる授業を展開している。	教員	4	14	1	0	19	教員	21%	74%	5%	0%	1
			保護者	74	197	16	3	290	保護者	26%	68%	6%	1%	26
	15	本校の教職員は、子どもたちを大切にしながら教育活動に取り組んでいる。	教員	13	6	0	0	19	教員	68%	32%	0%	0%	7
			保護者	96	178	13	3	290	保護者	33%	61%	4%	1%	42
	16	本校は、自分の考えをしっかりと持ちわかりやすく伝えられる子どもを育てようと努めている。	教員	5	11	3	0	19	教員	26%	58%	16%	0%	4
			保護者	55	199	33	3	290	保護者	19%	69%	11%	1%	17
	17	本校の教職員は、保護者からの相談に親身に対応している。	教員	10	8	1	0	19	教員	53%	42%	5%	0%	1
			保護者	97	171	19	3	290	保護者	33%	59%	7%	1%	27
	18	本校の教職員は、不祥事防止に努めている。	教員	8	8	3	0	19	教員	42%	42%	16%	0%	1
			保護者	61	213	14	2	290	保護者	21%	73%	5%	1%	7
	19	本校は、保護者の知りたい情報を発信している。	教員	5	10	4	0	19	教員	26%	53%	21%	0%	1
			保護者	33	205	45	7	290	保護者	11%	71%	16%	2%	13
20	本校は、必要な報告や連絡をしっかりと行っている。	教員	8	8	3	0	19	教員	42%	42%	16%	0%	2	
		保護者	44	200	41	5	290	保護者	15%	69%	14%	2%	21	
21	本校の教職員は地域の活動や行事によく協力している。	教員	7	9	3	0	19	教員	37%	47%	16%	0%	0	
		保護者	47	213	23	7	290	保護者	16%	73%	8%	2%	0	

【子どもに関すること】

「子どもに関すること」では、保護者・教員・児童三者とも、同様の内容でアンケートをしています。



【令和5年度の学校評価について】

令和3年度から、本校の学校評価(保護者、児童、職員のすべて)を「Forms」で行いました。協力していただいた方々には、パソコンやスマートフォン等で回答をいただきました。Web回答を導入して3年目と回答環境にも慣れたこともあり、昨年度と同様の回収率となりました(回収率:保護者6割、児童9割、職員9割)。今後もより気軽に回答ができるような環境を整えてまいります。

(1) 学習について

- 1「家庭学習」では、肯定的な回答が全体的に5~7割弱が低い数値に留まっております。学校での学習をより定着するためにも、家庭での主体的な学習が大きくなってきます。引き続き、家庭での学習積み重ねることで、習熟度の向上をめざして家庭と連携してまいります。
- 2「学習理解」及び3「思考力・判断力・表現力」では、概ね6~8割弱の数値となっておりますが、どの層においても8割以上を目指す必要があります。児童の目線に立った丁寧できめ細やかな指導と教スキルの向上に努めてまいります。

(2) 生活について

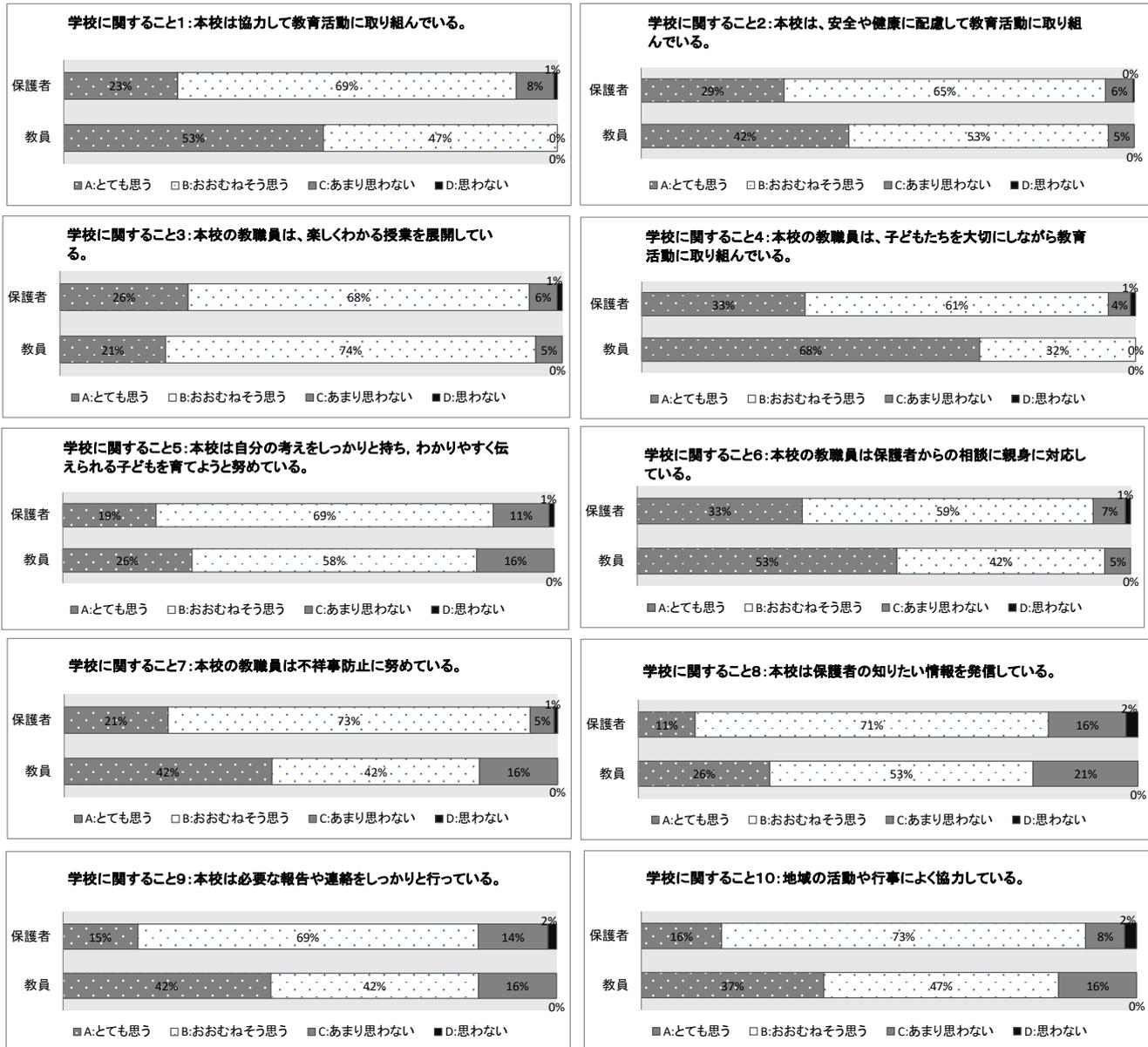
- 4「食事・睡眠」では、8割以上が食事・睡眠を規則正しくしている一方で、2割弱がしっかりとれていない現状が見られます。1日の生活を左右する大きな要素のため、偏った食生活や不規則な睡眠について、より一層のご協力をお願いします。
- 6「友人関係」では、昨年度同様高い数値となっており、良好な友だち関係が形成されていることがわかります。
- 7「あいさつ」は、校内でのあいさつ運動等を通して、学校におけるルールの遵守といった規範意識を向上させる取り組みが引き続き必要であると考えます。

(3) 教育相対的な視点から

- 10「相談できる先生はいるか」については、児童・保護者・教員とも、昨年度に比して数値が減少しています。学校としては、より相談しやすい環境づくり(人・もの・環境)、児童の心に寄り添う支援の方向で全員で共通理解し、児童一人一人が生きて通える和名ヶ谷小学校にしていきたいと思っております。

【学校に関すること】

「学校に関すること」では、保護者・教員の二者にアンケートをしています。



(1) 「学校に関すること」全体を通して

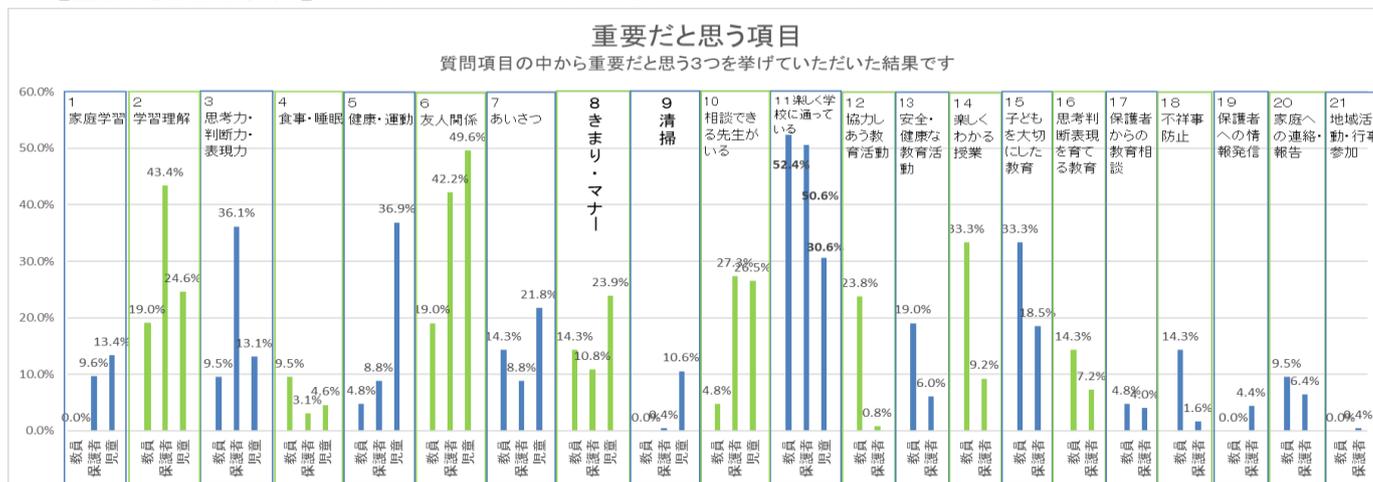
どの項目においても、平均90%を達成しています。一方で、昨年度の保護者からの回答と今年度のそれとを比較すると、どの項目に関しても、1~5%の減少が見られます。特に低かった12「協力しあう教育活動」、13「安全・健康な教育活動」、20「家庭への連絡報告」は、教育活動を推進していく上での大切な要素でもあります。80%台の項目は90%台を達成できるように、今後も職員全体で改善・向上を目指してまいります。

(2) 今後の改善について

次年度は本校創立50周年を迎えます。これらの結果を鑑み、次年度はより児童・保護者・地域から信頼される学校としていくため、教職員への情報共有を密にまいります。また、学校評議員との話し合いや保護者ボランティアを積極的に導入し、今年度以上に地域や保護者と一緒に子ども達を見守り、育てていく活動を展開してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

【重要だと思う項目】

質問項目の中から重要だと思う3つを挙げていただいた結果です。



重要だと思う項目を3つ挙げていただきました。

保護者・教員で共に多かった回答は、11「楽しく学校に通っている」となりました。(児童は6「友人関係」が一番多い回答でした)

コロナ禍が明けたことで、学校における教育活動がより広がりを見せる中、校内の指導体制が整わなくなった時期もあり、行事や授業に影響が及んでしまったことは大変申し訳なく感じています。

一方で、上記のような結果が多く得られた要因として、保護者の皆様のお力添えがあったことが深く関係していることは明らかです。今後も全ての子ども達が、「学校へ行って勉強することが楽しい」と感じられるように、職員一同、研鑽を積んでいきたいと思います。

また、児童の回答の中で、6「健康・運動」が多く見られました。自身の健康保持・生活習慣や、運動能力の向上を意識した一年であったのではと思います。

さらに、保護者は2「学習理解」と3「思考力・判断力・表現力」、教員は14「楽しくわかる授業」と15「子どもを大切にした教育」が高い回答を得ています。

これらの事柄はどれも、児童が学校で安心して活動する上で必要不可欠なものであり、大切にしていかなければならないものであると考えます。子ども達の健やかな成長と学力の向上を図るためにも、全教職員がこの結果を真摯に受け止め、改善・向上してまいりたいと思います。

今後とも、学校教育活動に対しまして、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いします。